

広 報 紙

日立市女性センター指定管理者（日立市らぼーる協会）



一日立市男女共同参画
社会シンボルマーク

らぼーるひたち

第 130 号

発 行

2012 年 1 月

広報紙「しお」のタイトルが、「らぼーるひたち」に変わりました。



健康講座「楽しく、元気に、美しく」が12月10日（土）、らぼーるひたち4階ホールで行われました。講師は東京女子体育大学教授でオリンピック新体操強化スタッフコーチの高橋衣代さんです。この講座は今年3月18日に予定していましたが、東日本大震災直後のため中止になりました。受講者みなさんの強い希望で開催が実現、元気いっぱいに講座を楽しんでいました。



実技の前に講話をする高橋さん

■女性と人権をテーマに ～弁護士 林陽子さんを迎えて～

■公家社会から武家社会へ 変革期に生きた女性たち

■講座のご案内

■らぼーる協会企画委員募集

■ご利用ください「らぼーるミニギャラリー」

■ツイッターを始めました！他

女性と人権をテーマに

～弁護士 林陽子さんを迎えてシンポジウム～

らぽーる協会は11月18日（金）、日立市出身の弁護士で、日本初の国連女性差別撤廃委員会委員の林陽子さんを迎え、「世界の中の

女性たち」と題した講演会と、『女性と人権 — かけがえのない生命を守る —』のシンポジウムを開催、144名が参加しました。



世界の現状と問題点

基調講演で林先生は、はじめに国連の女性差別撤廃委員会（国連条約により設立された機関）の仕事について説明しました。193

の国連加盟国のうち187か国が女性差別撤廃条約を締約。締約国は4年毎に各国から報告書を提出。審査の結果、勧告が出されるとのことです。

日本政府への勧告はD・V被害者の保護、女性や少女への暴力をあおるビデオゲームや漫画の氾濫、男女の賃金格差是正や女性管理職を増やすことなどが挙げられています。

また世界の現状として、女性が経済的な力をつけることを阻む賃金格差やセクシャルハラスメント、結婚・離婚、子どもの親権や相続に関する平等の権利や婚外子への差別廃止など家庭の中での権利の平等、戦争や民族紛争の中で女性への性的暴力が武器として使われていることなどが問題になっているそうです。

さらに、自然災害や東日本大震災が新たな人権課題をもたらし、復興のためには社会的弱者の支援や主に女性が担ってきた育児や介護など

の無報酬労働の評価、意思決定の場を多様な人々で構成することが必要であると話しました。

増加する日立市のD・V相談

続くシンポジウムでは林先生を助言者に、日立市社会福祉課住谷婦人相談員、教育研究所こども発達相談センター山田主任相談員、吉成元人権擁護委員の3人が日立市の実態を報告。相談件数の中でD・V問題が増加傾向にあることや60代以上の相談が増えていること。母子家庭の増加や母親のみに子育ての責任が負われ、孤立した母親が子ども虐待の側になってしまう場合があること、などが話されました。

それらの対応としてD・Vの犯罪認識や加害者更生プログラムの必要性、若い世代への人権およびD・V防止教育の推進、地域ぐるみでD・V発見に取り組むためにコミュニティの啓発などが挙げられました。



勇気を持って相談を

会場にはD・V被害者支援の関係者も多く、相談者の対応の難しさや行政との連携の大切さ、相談窓口があることをもっと知ってほしいなどの意見も出されました。参加者からは、「女性と人権について改めて考えさせられた」「人権はかけがえのない生命という視点を持つことの大切さを痛感した」との声も聞かれました。

最後に林先生が、「女性と人権の問題は世界も自分を取り巻く環境も同じことが言える。日本の法律を学ぶ人はもっと世界の法律や条約を学んでほしい」と締めくくり、シンポジウムを終えました。

11月 は、女性の人権を考える大切な月

◇男女共同参画推進月間

◇12日～25日 女性に対する暴力をなくす運動

らぽーる協会でも「D・Vホットライン」を設け、女性の悩み相談に耳を傾けました。

現在も「女性生活相談室」で相談を受けつけています。

TEL 0294(35)2215

公家社会から武家社会へ 変革期に生きた女性たち

道長、太政大臣となる
1017年(寛仁1年)

■彰子

道長の娘。一条天皇の中宮となる。

■紫式部

『源氏物語』の作者。彰子に仕える。

鳥羽天皇、上皇となる
1129年(大治4年)

■藤原璋子(待賢門院)

鳥羽天皇に入内。崇徳、後白河天皇の生母。

■藤原の得子(美福門院)

鳥羽上皇に寵愛される。

■高階明子

清盛の最初の妻。第一子重盛の母。

■平時子(二位の尼)

清盛の正室。清盛との間に宗盛、知盛、重衡、徳子らを生む。清盛亡きあと平家の家長たる存在として一門を支えた。

■平徳子(健礼門院)

清盛と時子の娘。高倉天皇に入内、安徳天皇の生母。壇ノ浦の戦いで平氏一門は滅亡、生き残った徳子は出家し一門の菩提を弔う。



壇ノ浦の戦いで平氏滅亡
1185年(文治1年)

平安時代中期

平安時代後期

鎌倉時代

■定子

道長の兄道隆の娘。一条天皇の後。

■清少納言

『枕草子』の作者。定子に仕える。

白河上皇、院政を始める
1086年(応徳3年)

■祇園女御

白河法皇の晩年の寵姫。藤原璋子を養女とする。

■藤原璋子(待賢門院)

白河法皇と祇園女御に養育された。鳥羽天皇に入内、五男二女を産む。絶世の美貌で多くの人に慕われ、西行も心を寄せた。



保元の乱 1156年(保元1年)

平治の乱 1159年(平治1年) ⇒ 平清盛が勝利

平清盛、太政大臣となる
1167年(仁安2年)

■妓王

母の刀自、妹の妓女と共に京都で有名な白拍子となり清盛に寵愛された。清盛の寵愛が仏御前に移り、母・妹と共に仏門に入る。

■仏御前

白拍子。祇王の誘いにより清盛の前で即興で今様を詠み、舞を見せたことで寵愛される。

■常盤御前

源義経の生母。義経たちの助命のため清盛の元に。乞われて側室となる。

源頼朝、鎌倉に幕府を開く
1192年(建久3年)

歴史講座

「平清盛の生きた時代」

日時 平成24年 ①2月22日(水)
②2月29日(水)
13:30~15:30

内容 ①「若き日の清盛と女性たち」
②「晩年の清盛と平家滅亡」

講師 小松徳年さん(元県立歴史館史料部長)

参加料 1,100円(資料代含む)

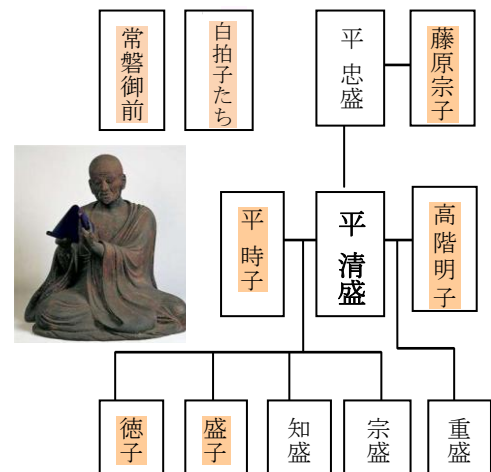
定員 先着30名(市報1/20号で募集)

申込み 1月25日(水) 9:30から電話で

託児 無料(2月14日までに申込みを)

講座のご案内

平氏略図



主な講座のご案内

(平成 24 年 1 月～3 月)

託児無料

講 座 名	日 時	内 容 (市報掲載)
子育てママの手作りシリーズ④ 「カルトナーージュでバレンタイン」	1/31 (火) 9:30～12:00	先着 12 名 (市報 1/1 新年号) 対象：子育て中の親 厚紙に布を貼ったステキな小物入れを作る
「職場で活かせる 女子力アップセミナー」	2/17、24、3/2 全 3 回 (金) 18:30～20:30	先着 30 名 (市報 1/20 号) ①話しべたさんのコミュニケーション力UP術 ②自分らしく働き続けるためのモチベーションUP ③心と身体をリフレッシュ！リンパマッサージ



“いつもどおりに…”

女性センター祭り 2011 10月15日、16日(土日)

震災の影響で規模を縮小したものの例年通り開催されました。

らぽーる協会企画委員も参加して盛り上げました。

みんなに会えて ほっ！



企画委員コーナー

らぽーる協会企画委員 募集！

男女共同参画社会づくりをめざす女性センターの事業を、協会職員といっしょに企画・運営してみませんか。

詳しくは、市報やホームページに掲載いたします。

ご利用ください！

女性センター1階にあるミニギャラリー。
個展やグループ展にご利用ください。無料です。



ギャラリー入口



展示の様子

女性生活相談のご案内

日常生活の中で生じるさまざまな家族の問題や近隣とのトラブル、悩み事や困っていることなどがある方はご相談ください。

時間：月曜日～金曜日

第2・4土曜日

10時～12時・13時～16時

内容：結婚、離婚、隣人関係、夫婦の問題、D・V関係 他

電話：35-2215 (面談もできます)

♪Twitter を始めました♪

@rapporthitachi をフォローして下さいね。

●発行／日立市らぽーる協会（日立市女性センター内）

〒316-0036 日立市鮎川町1-1-10 Tel 36-0554・Fax 38-2460

ホームページ <http://www.rapporthitachi.jp/>